

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年5月14日

【会社名】 サイジニア株式会社

【英訳名】 Scigineer Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役CEO 吉井 伸一郎

【本店の所在の場所】 東京都港区浜松町一丁目22番5号

【電話番号】 050-5840-3147

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 石塚 雅一

【最寄りの連絡場所】 東京都港区浜松町一丁目22番5号

【電話番号】 050-5840-3147

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 石塚 雅一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2020年2月4日に提出いたしました金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づく臨時報告書の記載事項のうち、未定となっておりました事項が確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

1．子会社取得の決定

- (1) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容
- (2) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益
- (5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

2．特定子会社の異動

- (1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容
- (3) 当該異動の理由及びその年月日

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

1．子会社取得の決定

- (1) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容
(訂正前)

商号	デクワス株式会社
本店の所在地	東京都港区浜松町一丁目22番5号 KDX浜松町センタービル7階
代表者の氏名	代表取締役 吉村 真弥(予定)
資本金の額	10百万円
純資産の額	未定(1)
総資産の額	未定(1)
事業の内容	DSP事業等

(1) 当該会社はKCCSからの新設分割会社(2020年3月2日設立予定)であるため、純資産の額及び総資産の額は、本臨時報告書提出日時点では未定となっております。

(訂正後)

商号	デクワス株式会社
本店の所在地	東京都港区浜松町一丁目22番5号 KDX浜松町センタービル7階
代表者の氏名	代表取締役 吉村 真弥
資本金の額	10百万円
純資産の額	53百万円
総資産の額	53百万円
事業の内容	DSP事業等

- (2) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(訂正前)

当該会社はKCCSからの新設分割会社(2020年3月2日設立予定)であるため、該当事項はありません。

(訂正後)

当該会社はKCCSからの新設分割会社(2020年3月2日設立)であるため、該当事項はありません。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

(訂正前)

新設分割会社の株式	60百万円(4)
アドバイザー費用等(概算額)	15百万円
合計(概算額)	75百万円(4)

(4)クロージング後に価額調整を実施する予定であるため、本臨時報告書提出日時点の概算値です。

(訂正後)

新設分割会社の株式	47百万円
アドバイザー費用等	12百万円
合計	60百万円

2. 特定子会社の異動

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

(訂正前)

商号	デクワス株式会社
本店の所在地	東京都港区浜松町一丁目22番5号 KDX浜松町センタービル7階
代表者の氏名	代表取締役 吉村 真弥(予定)
資本金の額	10百万円
純資産の額	未定(1)
総資産の額	未定(1)
事業の内容	DSP事業等

(1) 当該会社はKCCSからの新設分割会社(2020年3月2日設立予定)であるため、純資産の額及び総資産の額は、本臨時報告書提出日時点では未定となっております。

(訂正後)

商号	デクワス株式会社
本店の所在地	東京都港区浜松町一丁目22番5号 KDX浜松町センタービル7階
代表者の氏名	代表取締役 吉村 真弥
資本金の額	10百万円
純資産の額	53百万円
総資産の額	53百万円
事業の内容	DSP事業等

(3) 当該異動の理由及びその年月日

(訂正前)

異動の理由 : 当社が当該会社の株式を取得することにより、当該会社は当社の子会社となります。当該会社はKCCSがDSP事業を新設分割することにより設立する会社(2020年3月2日設立予定)ですが、当社の最新事業年度(2019年6月期)において、KCCSのDSP事業における当社に対する売上高の総額が当社の仕入高の総額の100分の90以上であることから、当該会社の当社に対する売上高の総額が、当社の仕入高の総額の100分の10以上に相当することが見込まれます。このため、当社の特定子会社に該当することとなる見込みです。

異動の年月日 : 2020年3月2日(予定)

(訂正後)

異動の理由 : 当社が当該会社の株式を取得することにより、当該会社は当社の子会社となります。当該会社はKCCSがDSP事業を新設分割することにより設立する会社(2020年3月2日設立)ですが、当社の最新事業年度(2019年6月期)において、KCCSのDSP事業における当社に対する売上高の総額が当社の仕入高の総額の100分の90以上であることから、当該会社の当社に対する売上高の総額が、当社の仕入高の総額の100分の10以上に相当することが見込まれます。このため、当社の特定子会社に該当することとなる見込みです。

異動の年月日 : 2020年3月2日